



# 前回パップスミアを受けたのはいつでしたか？

子宮ガンのほとんどは、2年に1度パップスミア（子宮ガンのテスト）を受ければ予防可能です。

National Cervical Screening Program

## パップスミア(Pap smear)とは何ですか？

パップスミアとは、子宮ガン検診のことで、子宮頸部(子宮の入り口部分)の健康状態をチェックするための簡単なテストです。数分で済み、痛くなく、このテストは、子宮ガンの予防や早期発見に最も役立ちます。

## なぜパップスミアを受けるのでしょうか？

パップスミアを受けると、子宮ガンの兆候を早期に発見することができます。

子宮頸部は膣内にあり、子宮の入り口部分です。子宮頸部の小さな細胞が健康な状態から不健康な状態へ（正常から異常へ）変化することがあり、これは自分でも知らないうちに起こることがあります。

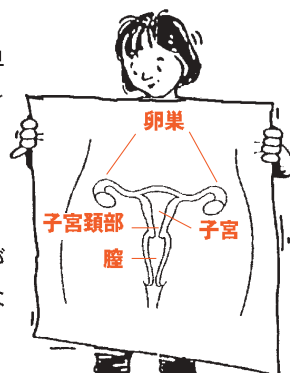
でも、この異常な細胞が癌になるずっと前に医師の治療を受けられるのです。

細胞の変化が早期発見され、適切な治療が行われた場合、代表的な子宮ガンの約9割までが予防可能です。

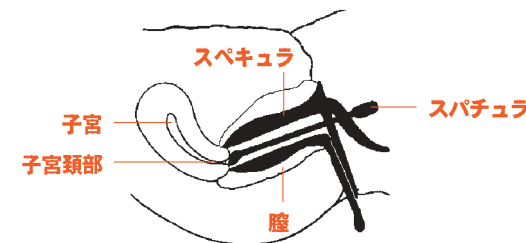
## 誰がパップスミアを受ける必要がありますか？

セックスを1回でも経験した人なら誰でも、2年ごとにパップスミアを受ける必要があります。

女性は70歳になるまで、定期的にパップスミアを受けるべきです。



## パップスミアはどんなふうに行われますか？



## パップスミアはこんなふうに行われます...

診察室でまずウエストから下の衣服を脱ぎ仰向けに寝て、医師の診察を受けます。女性の医師による診察を求めることもできます。

次に医師はスペキュラ（医療器具）を使って膣を開きます。

小さなブラシかスパチュラ（プラスチックまたは木のへら）を使って、子宮頸部からふきとるようにして細胞を採取します。

とった細胞はガラスに載せて、試験所に送り、試験所では顕微鏡を使った検査が行われます。



## 結果は？

パップスミアを受けたら、結果がいつどのようにしてわかるのか、必ず医師に確かめておきましょう。

ほとんどの場合、結果は正常です。

## 結果に異常があったら？

結果に異常があっても、癌であるとは限りません。

医師が治療できる軽い症状があるだけかもしれません。

テストの結果が何を意味するのか、どんな治療を受けるべきなのかを医師とよく話し合うことが大切です。

## その後はどうすればいいですか？

通常よりも頻繁にパップスミアを受けなければならぬ場合もありますし、また専門医に診てもらふ必要がある場合もあります。不健康な細胞がある場合には、そのための治療も受けられます。

自分に最適な治療が何なのか、医師と十分に相談しましょう。

## 更年期をすぎてもパップスミアを受ける必要がありますか？

あります。子宮ガンになる危険性は年をとるにつれて高くなりますから、更年期をすぎてもパップスミアを2年に1度受け続ける必要があります。

## 子宮切徐（子宮の摘出手術：Hysterectomy）を受けましたが、パップスミアを受ける必要がありますか？

パップスミアを受ける必要があるかもしれませんので、医師に相談しましょう。

## ふだんみられない（異常な）出血がありました。

膣から不正出血や異常なおりものがあつた時は、すぐに医者にいきましょう。

## パップスミアにかかる費用はいくらですか？

クリニックやヘルスセンターの中には、無料でパップスミアを受けられる所もありますが、有料の所もあります。予約をとる前にかかる費用を確かめましょう。便利な場所にあり、自分の予算にあつた所を選ぶとよいでしょう。

## 前回いつパップスミアを受けたのか思い出せません。

貴方のかかりつけの医者やクリニックで、次のパップスミアを受ける時期を知らせるシステムがあるかもしれません。

オーストラリアの各州には、パップスミアの結果を記録する登録制度があります。この情報は秘密厳守で、法律で保護されています。

この登録制度を通じて、パップスミアを受けるべき期日がすぎているという知らせや、結果が出た後の治療を受けているかどうかを問う通知などが出されます。

自分の結果をこの制度に登録したくない場合には、医師にそう伝えてください。

## どこでパップスミアを受けられますか？

パップスミアを受けるのが恥ずかしいと思う女性もいます。自分が安心できる医師と場所を選ぶとよいでしょう。かかりつけの医者や看護婦、または地元のファミリー・プランニング・クリニックで予約をとることもできます。女性の医師からパップスミアを受けたいと依頼することもできます。診察時に通訳をつけたい場合は、予約時に依頼して下さい。

子宮ガン予防について、もっと詳しい情報をお求めの方は13 15 56に電話をして下さい。

（市内通話料金）

英語で話をするのが困難な場合には、翻訳通訳サービス(Translating and Interpreting Service)

13 14 50に電話をして下さい。市内通話料金でこのサービスが受けられます。

[www.cervicalscreen.health.gov.au](http://www.cervicalscreen.health.gov.au)



A joint Australian Government & State/Territory Health initiative